



We are 鶉っ子!

福井市鶉小学校
令和8年7月16日
夏休み号 文責：校長

学校教育目標 豊かな心を持ち たくましく生きる児童の育成
校訓(めざす児童像) 強い子 よい子 鶉の子

チャレンジ
スマイル
サンキュー

定期テスト前であっても全く勉強をしようとしないう中学生の息子に、大丈夫なのかと尋ねたところ、「勉強へのモチベーションがない」という答えが返ってきました。モチベーション、つまりやる気や意欲がわからないというわけです。幼児や小学校の低学年児の中には、何でもやってみたい！というやる気の塊みたいな子もいますが、他者の存在を意識しながら自分を客観視できるようになる小学校高学年～中学生くらいの年代では、しなくてはいけないとされる勉強への意欲低下が見られる子が増えるような気がします。他者と比較をしている訳ではなくても、他者が定めた評価軸で評価を受ける教育制度の弊害なのかもしれません。よい評価を受ける子以外の子にとって、モチベーションの維持は難しいようです。

だからといって何もやらなくてもいいよとは言えません。そこで、「気持ち→行動」ではなく「行動→気持ち」に切り替えてみてはとアドバイスしました。気持ちに関係なく「やること」をまず決める。そして行動した後、どうであったかを振り返る。いちいち行動の理由を考えていても結局何もできないスパイラルに陥るのだから、「まず行動する」ことを勧めました。このアドバイスは腑に落ちたようで、その日は一応勉強をしたようです。そして勉強をすることができたことが、やらないといけなくてやりたくないという葛藤によるストレスの軽減にもなったようです。親のストレスも減りました(笑)

夏休みに入りますが、授業という枠がない分、生活の自由度はあります。普段できないことでもできる時間があることが夏休みの最大のメリットです。与えないと何もしないというご意見も耳に入りますが、やはり自分で行動を決めないことには、本当の力には結びつかないのではないかと思います。昨年度もお伝えしたように、親子で夏休みの「**作戦タイム**」を設けて作戦を練ったり、その日にやることメニューをホワイトボードに書き出す「**有言実行**」スタイルを実践したり、やり方は工夫できると思います。そういったことをお子様と話をしていくことにも意味がありますので、親子それぞれの思いの「納得解」を見つけて、ぜひ実践できる夏休みにしてほしいと思っています。

JUST DO IT !
とにかくやってみる

【諸連絡】

- 本校プールの水漏れがひどいため、市スポーツ課より、夏休み中の鶉小プールの開放は行わないとの連絡がありました。他校の開放日に利用することはできませんが、保護者等の送迎が必要になります。
- 夏休み期間に新しいiPadの端末入替作業を行うため、今年度は基本的にiPadの持ち帰りを行いません。ご家庭の端末を使ってアカウントを利用することは可能です。
- 学校閉庁期間(8/11～8/16)における万一の事故報告、その他緊急の連絡が必要な場合は、下記アドレスにメールでご連絡ください。必要に応じて学校から折り返し連絡させていただきます。(即日の対応はできない場合もあります) **緊急対応メールアドレス < h-taki67@fukui-city.ed.jp >**

- 鶉の郷づくり委員会が行っている北海道上砂川町との交流事業(7/30～8/2)に、6年生児童4名が参加します。北海道で交流を通して、素晴らしい経験を積んでほしいと思います。

鶉小学校のHP

<https://www.fukui-city.ed.jp/uzura-e/>

ご意見ください <E-mail>

uzura-e@fukui-city.ed.jp

